

宝塚市議会 議会報告会

令和7年第4回（12月）定例会

決算特別委員会報告

報告者：決算特別委員会委員 中野 正

■ 決算特別委員会の概要

- ・ **審査期間:** 議案審査を4日間実施
- ・ **審査対象:** 議案第133号および特別会計を含む計7議案
- ・ **報告書の配布:** 詳細はお手元の報告書を参照

■一般会計決算の概要

- 決算額:

- 歳入:1,189億3,900万円余
- 歳出:1,173億9,700万円余
- 前年度より約246億円増

増減の主な要因:

- 市民からの250億円の寄附を歳入に計上し、歳出で基金に積み立てたことが主な原因

■ 一般会計決算の概要（歳入歳出差引と実質収支）

- 歳入歳出差引残額: 15億4,100万円余
- 実質収支額: 12億6,000万円余（黒字）
- 実質収支額の注意点:

財政調整基金を11億円取り崩しての黒字

※実質単年度収支（基金の積立や取り崩しなどの要素を除いた収支）は

マイナス約4億2千万円となり2年連続赤字
となっています

■ 一般会計決算の概要（健全化判断比率と経常収支比率）

- **健全化判断比率:** 全て法令の定める基準内
- **実質公債費比率:5.5%**
(基準内だが、前年度より0.5ポイント悪化)
- **経常収支比率:96.9%**
(前年度より1.1ポイント悪化)
さらに悪化すると、新規市民サービスや
市民ニーズへの対応が困難な状況

■ 一般会計決算の概要（地方債残高と積立金残高）

- **地方債残高:666億6,500万円余**

（前年度比23億6,000万円余の減）

- **積立金残高:435億700万円余**

（前年度比254億4,500万円余の増）

積立金増の主な要因

市民からの250億円の寄附を基金に積み立て

■一般会計決算の概要（監査の意見）

・主な意見内容:

- ・スポーツセンター屋外管理棟の使用許可について
- ・ふるさとまちづくり寄附金（ふるさと納税）について
- ・ひろば等整備工事について
- ・民間放課後児童クラブ運営支援事業について
- ・学校園における予算執行について
- ・その他、70周年記念事業に関する意見など

■一般会計決算の概要（議案審査の主な特徴と論点）

・市制70周年記念事業:

財政面、市民への影響、職員の負担増など

・市立病院建設に係る寄附金:

250億円の寄附金と新たな財政シミュレーション

・財政健全化への取り組み:

取り組み始めた財政健全化策

・教育について:環境変化への対応策

・その他:監査意見に対する市の対応など

■ その他の議案の審査（特別会計決算認定）

● 審査対象:

国民健康保険事業費、国民健康保険診療施設費
介護保険事業費、後期高齢者医療事業費
財産区、宝塚市営霊園事業費など


全ての特別会計決算について質疑を実施

■ 審査の結果と結論

- **総括質疑:** 全ての質疑を終結し、
各会派の総括質疑を実施
- **討論:** 一般会計において一件の賛成討論
- **審査結果:** 全ての議案を全員一致で認定

ご清聴ありがとうございました。

詳細資料は



で検索